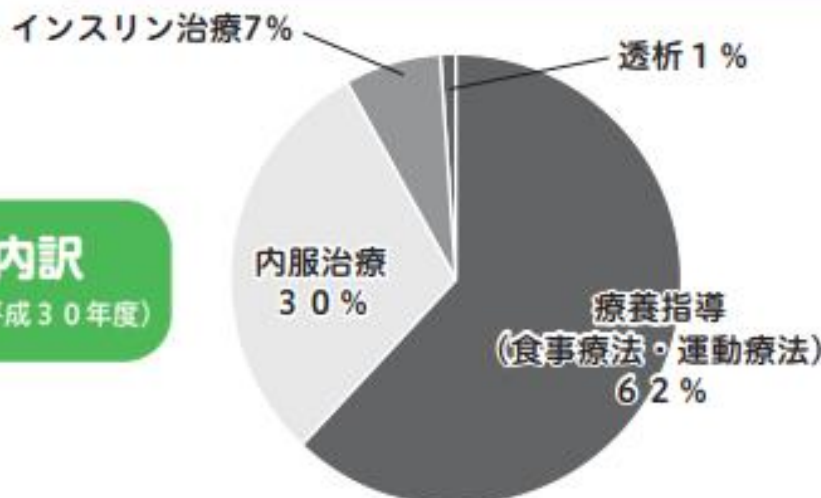


糖尿病重症化 予防コラム

④『定期受診』続けていますか？

問題 糖尿病と診断された方のうち内服やインスリンなどの薬物療法に至らない治療を行っている方の割合は何%でしょう？



糖尿病治療の内訳

(由布市国保40～74歳、平成30年度)

正解
約60%

糖尿病治療の大半は
食事療法と運動療法です



糖尿病治療は、食事療法・運動療法を基本とし、それでも十分に血糖値が良くならない時に内服やインスリンなどによる薬物療法が行われます。

血糖値が高くなっても、適切な療養生活によりそれまでと変わらない生活を送ることができます。そのためには定期的に受診し、治療を続けていくことが大切です。「血糖値が下がったから」「症状がないから」といって、自身の判断で治療を中断するのは大変危険なことです。

平成30年度に由布市国保で40歳以上の方のうち糖尿病の治療を中断した方は約160人でした。もし治療を中断してしまった場合、「病院に行きづらい」と思わずにできるだけ早く治療を再開しましょう。

健診を長年受けていない方や治療を中断した可能性がある方には、国保からお手紙を差し上げることがあります。

●問い合わせ 保険課 ☎097-582-1121